

会

報

KOMAGANE LIONS CLUB

vol.157

2022年2月

会長スローガン



今こそ歩みを止めないで ～心を寄せて楽しく We Serve!～



334-E 地区 1R2Z



駒ヶ根ライオンズクラブ



Komagane Lions Club

2021~2022

駒ヶ根ライオンズクラブ

KOMAGANE LIONS CLUB
RETIREMENT STATEMENT

半期振り返って



会長

L.橘田 利雄



幹事

L.小澤 祥男



会計

L.大畠 茂男

地区委員会
家族及び女性委員会 第1委員

L.小田切 さち子



前会長

L.米沢 浩一



第一副会長

L.松岡 宅吉



第二副会長

L.石田 耕一

第59代の会長を拝命し半期が過ぎました。この間、新型コロナウイルスの感染者急増を受け、例会は2度中止になりましたが、アクティビティは全て行うことができました。

前年度からの継続事業のクラブレガシーの整備をすることにより、各モニュメントの歴史と大切さについて勉強することができました。

新たなメンバーを3人お迎えできましたことを嬉しく思い、LCIFにも多くのご寄付をいただいたことに感謝申し上げます。

後半も歩みを止めることなく、楽しくWe Serve!の精神で会員増強とアクティビティに力を注いでまいります。メンバーとご家族の皆様には、引き続きご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

前期の会計から息つく暇なく引き続き幹事の大役を仰せつかり、橘田会長のスローガンの下コロナ禍で奉仕活動が難しいなか「今こそ歩みを止めないで」を旨としてクラブの活動に参加させて頂き皆様にご迷惑をお掛けする事が度々ですが何とか半年が過ぎました。本年度多くの事業の中で、環境クリーン事業は3年ぶりに十二天の森の清掃活動を十二天の森を守る会メンバー共に規模縮小ながらも実施できました。ライオンズ旗争奪伊南ブロック少年野球交流大会は関係者の「試合をしたい」との思いの大会を実現していただきました。10月のフードドライブ(食料支援)では社協や子ども食堂の関係者と共に食料支援に参加しました。当日は親子連れ、学生等90組以上の方々にお見え頂きました。役員・委員会メンバー、先輩ライオンに知恵やアドバイスを頂き何とか半期が過ぎましたことに感謝申し上げます。残りの任期も皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

7月に会計を仰せつかり、クラブ経験不足の私少し不安が有りましたが、お陰様で無事半期が過ぎ会員の皆様、橘田会長、小澤幹事、石田事務局のご指導とご協力を頂き、務めることができます。有難う御座いました。

引き続き残り半期も皆様のご指導ご協力を賜ります様お願い申し上げます。

一小児がんと戦う子供達に笑顔が戻り勇気や希望を持って生きる目的が生まれるようにーと、「ハーデネーション」「引き出しに眠る外貨の活用」「子供みらい古本募金」の3つの事業を支援してきた家族及び女性委員会は、2021年7月1日よりスペシャルティクラブとして、会員増強のためのプログラムに生まれ変わりました。

『すべての人が生きがいを感じる社会を作るために女性の活躍は大切なものです』と岸田総理も国会で述べておられました。当クラブには、22名の家族会員がおられます。今後家族会員同士の交流を図りながら奉仕活動が共に行えるよう種をまいていきたいと思っています。

昨年度は大変お世話になりました。コロナ禍の中、思うような奉仕活動はできませんでしたが、「身近な事、出来る事から第一歩」の考え方で、今何をしたら良いのか考え活動してまいりました。今年度はコロナ感染も少し落ちてきています。昨年出来なかった分も含めて活動が出来ればと思い、橘田会長のお手伝いが出来る様に積極的に活動していきたいと思っています。

今年度もよろしくお願い申し上げます。

月日の流れるのも早いもので、すでに半期がおわりです。

コロナ禍でもありましたが、何とか行事もこなすことができ良かったと思います。LCIFも多く集まり、そして新しい仲間も加わりこれから後半にかけ、橘田会長と協力し楽しくやっていきたいと思います。

今年度第二副会長を拝命致しました、石田耕一です。ライオンズクラブの事がまだまだ分からぬ事ばかりですが、自分なりに何か貢献できる事を前向きに考えたいと思いますので何卒宜しくお願い致します。再来年は60周年という事で、責任の重さを痛感しております。駒ヶ根クラブの歴史、他のクラブの活動の様子を参考しながら地域から評価されますように準備をして行きたいと思っております。ご指導の程宜しくお願いします。

第三副会長
L.伊東 正人ライオン・テーマ
L.塩澤 和彦テールツイスター
L.小林 啓一会員委員長
L.新井 博財務委員長
L.小林 寿之YCE委員長
L.氣賀澤洋司環境・PR委員長
L.白鳥 辰江保健奉仕委員長
L.林 喜之計画・出席委員長
L.田中 清志

早いものではや上半期が過ぎました。三役はじめ会員の皆様に助けて頂き無事努めることができました。コロナ禍の中であっても会員の皆様の御理解と御協力により、できる範囲で多くの事業が実施できたと思います。

「ライオンズの森の整備」も継続して実施することができ、枯れたモミジの伐採とそれに代わる苗木の植樹を行いました。無事元気に成長し夏の緑と秋の紅葉で多くの方々の心の癒しになって頂ければと願っています。ありがとうございました。

ライオン・テーマという役をいただき半年が過ぎようとしていますが、時間を管理しながらスムーズに例会を進行していく難しさを痛感しております。実際には管理できているわけでもなく、皆様のご配慮と副テーマの新井ライオンの絶大なるご協力によって何とかやれているといったところでしょうか。残り半年、もう少しうまくできるように精進いたします。引き続き皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いします。

テールツイスターの任をお受けし、まずは「年間計画・運営表」や「ライオンズ必携」の中の「テール・ツイスターの仕事」を熟読すると共に先輩方のアドバイスやデータを参考にし、「全体の雰囲気を和やかに」になればと努めさせて頂いております。この役を通じて私自身多くの会員の皆様とのコミュニケーションを深めさせて頂いておりますが、会員の皆様の更なる交流の場をおつくりできればと思っておりますので、力足らずではあります、ご協力頂けましたら幸いです。

コロナの第5波が猛威を奮っている中、スタートした今期は知恵を絞り、できる限りのアクティビティをやって来たと思います。三役の皆様の頑張りに敬意を表します。

会員委員会はL.押田慶一(クロスライフ)、L.那須広行(長野県信用組合)の2名の同志を迎える事ができました。今年の目標は5名ですので、達成のため皆様方のご紹介、ご協力をよろしくお願い致します。

半年間、財務委員長として毎月事務局から送られてくる試算表をあまり理解できず、過ごしてしまいました。

ただ今年度も昨年度に引き続きコロナが引き起こす環境変化に、当クラブは、執行部を中心にアクティビティや例会に小まめな対応を余儀なくされながらも、着実に出来る事を見つけ実行したものと思います。後半に向けてライオンズの新しい内面を勉強して自らのライオンズ LIFEに活かして参りたいと思っております。

YCE委員長として半年間が過ぎました。9月のライオンズ旗争奪伊南ブロック少年野球大会(交流戦)と、クリスマス家族同伴例会を無事行うことができました。メンバーの皆様には大変お世話になりました。後半もがんばっていきたいと思っております。よろしくお願い致します。

今こそ歩みを止めないで～心を寄せて楽しくWe Serve!～

橘田会長スローガンの元、半期が過ぎました。記者懇談会からスタートし、何とかここまでやってこられましたが、皆様方の協力のおかげと思っております。感謝申し上げます。まだまだ半期ありますが引き続き皆様方のご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

献血奉仕活動については、献血センターより感染防止対策のため依頼のある所のみタオルをお届けしている。献血実績2021年7月～12月9回 424名 169600ml

担当例会では、地区委員 L.小田切さち子にスペシャルティクラブ活動報告を時間の押している中、見事にまとめて報告いただきました。中古眼鏡収集アクティビティは1月20日現在で104本収集できました、皆様のご協力ありがとうございました。

計画出席委員会は前半に主要の担当事業が重なっています。特に10月のきのこ狩り例会は丸一日かけての大イベントであります。今年はきのこの収穫がどうかな?と心配しましたが、去年一昨年と比べると割と収穫出来て競りも勢い付いた感がありました。また、何よりもコロナ感染警戒レベルが低かったので個人個人の暖かい鍋料理での懇親会は久しぶりで大盛り上がりお客様をお迎えしての楽しい例会が出来ました。



Komagane Lions Club

2021~2022

駒ヶ根ライオンズクラブ

KOMAGANE LIONS CLUB
ACTIVITY REPORT

記者懇談会

(令和3年 7月20日) 担当:環境PR委員会



長野日報社様、エコシティー駒ヶ岳様からたくさんの質問の中、和気あいあいと無事終えることが出来ました。

信州駒ヶ根ロードレース

(令和3年 9月26日) 担当:執行部



信州駒ヶ根ハーフマラソンの代替イベントとして企画されました。コロナ禍の中、開催が心配されましたが、雨天の中ライオンズも元気よくレースとボランティアに参加し、恒例のライオンちゃんの格好も板について皆さんカッコ良かったです。

ライオンズ旗争奪伊南ブロック少年野球大会(交流戦) 中川村民グランド (令和3年 9月26日) 担当:YCE委員会



各チーム規律正しく精一杯のプレーに感動しました。指導者の皆様と応援の保護者の皆様に心から敬意を表します。

環境クリーン事業 規模縮小にて実施

(令和3年 9月11日) 担当:環境PR委員会



十二天の森を守る会の皆さんと市役所教育委員会と合同作業を行うことが出来、まあまあのお天気でしたが、無事作業できて良かったです。

アクティビティ

ACTIVITY REPORT

フードドライブ

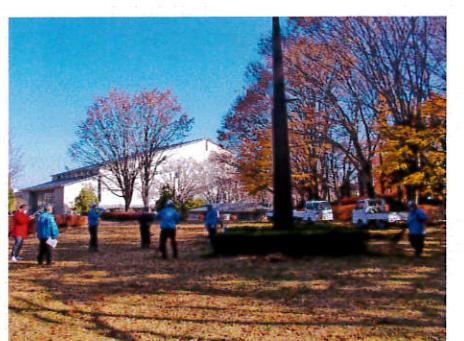
食料166kgと支援金35,000円



駒ヶ根市社協と協力してこども食堂おいでなんしょへ食糧支援を行いました。

雷鳥の塔とライオンズの森の整備

(令和3年 9月11日) 担当:環境PR委員会



最高なお天気のなか雷鳥の塔は、つつじの剪定作業を行い、ライオンズの森は、オオモミジの植樹ができました。

赤い羽根共同募金寄付

(令和3年 12月15日) 担当:執行部



駒ヶ根市

飯島町

宮田村

12月15日三役で市町村へお届けしました。

金銭アクティビティ

静岡県熱海市における土砂災害被災者支援金	38,000円
長崎県・佐賀県における大雨災害支援金	38,000円
佐久市在住「ゆうちゃん」心臓移植募金	30,000円
米国ケンタッキー州竜巻被害支援金	58,000円



自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる

Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety
(L) (I) (O) (N) (S)

会長基本方針

(2021.7 ~ 2022.6)

1. 青少年健全育成事業の推進、薬物乱用防止
2. 会員維持と会員増強
3. 四献運動の推進（献血・献腎・献眼・骨髄移植）と糖尿病防止教育
4. 駒ヶ根市、JOCA（JICAを含む）との連携
5. 例会100%出席を目指す
6. LCIF基金の推進
7. フードドライブと子ども食堂への協力
8. 会長スローガン『今こそ歩みを止めないで』～心を寄せて楽しく We Serve !～

編集後記

恭賀新年。新型コロナウイルス禍がオミクロン変異株出現により長期化の兆しもある中での初春を迎えました。今回号は昨年の活動の振り返りをまとめる中で、新たに今年も「奉仕の心を持つ」アクティビティを育み実行する年でありたいと思います。今年も良き一年でありますように。（副委員長 L.中島 和彦）

駒ヶ根ライオンズクラブ会報 第157号

■発行日／令和4年2月4日 ■発行者／駒ヶ根ライオンズクラブ 会長 L.橘田利雄 ■編集責任者／環境・PR委員長 L.白鳥辰江
■事務局／駒ヶ根市上穂栄町3-1 駒ヶ根商工会館4F TEL.0265-83-7806 FAX.0265-83-8386
■印 刷／株式会社宮澤印刷